

ボランティアの方との
たけのこ掘り (小学部)

共生社会をめざして

今、日本では、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を認め合える全員参加型の社会である「共生社会」をめざしています。

私たちは一人一人が異なるけれども、誰もがかけがえのない人であり、誰もが何らかの形で社会に貢献することができる可能性をもっています。そして、特別支援教育が広がり、障害があると言われる人が自分らしく活躍することから人間の多様性が“あたりまえのこと”となり、やがて「障害がある」とか「障害がない」とかといった意識のバリアがなくなる社会が来ることを期待しています。そのために私たちは地域社会と積極的につながっていきたくと考えています。

特別支援学校の教育

特別支援学校は、障害のある子どもたちが、卒業後の長い人生を、自分らしく、豊かに歩いていく力を身につけるために勉強する学校です。「子どもたちが勉強する場所」という意味では、小学校、中学校、高等学校などと何一つ違いはありません。

向日が丘支援学校が対象とする障害は、知的障害、肢体不自由ですが、障害者手帳がないと入学できないということはありません。しかし、特別支援学校のカリキュラムは、小学校、中学校などとは違いますので、高等部卒業後は、企業就労や福祉就労の中で、自分のもてる力を精一杯発揮して働くこととなります。特別支援学校では、多様な子どもたちに、社会の中で自分らしく貢献し、豊かに生きるために必要な力を身につける教育を行っています。



職場体験実習 (高等部)

向日が丘相談・支援センター

医師、大学教員、作業療法士などの専門家による相談支援チームを作っています。相談内容や相談先からの要請に応じ、本校地域支援コーディネーターとともに相談対応していきます。

子どもの行動が気になる

- ・集団行動が苦手
- ・コミュニケーションがうまくとれない
- ・学校に行くのを嫌がる
- ・こだわりが強い
- ・体の動きがギクシャクしている
- ・ひどく不器用
- ・読み書きが苦手

学習の遅れが心配

発達の状態が知りたい

必要な支援について知りたい

研修会の実施 → 講師を派遣します

個別の指導計画や教育支援計画の作成や活用の相談…など

まずは、お電話をください

075-951-8361



京都府立 向日が丘支援学校

〒617-0813
京都府長岡京市井ノ内朝日寺 11
TEL (075) 951-8361
FAX (075) 951-8362

<http://www.kyoto-be.ne.jp/mukougayaka-s>



学校案内

School guide

2018

自分らしく人とともに今を生きる力を

京都府立 向日が丘支援学校

平成30年度文部科学省
特別支援教育に関する
実践研究充実事業指定校